

第5回放射線災害時のスクリーニング講習会(実践講習会)開催記

衣笠病院 松村 高宏

横須賀三浦放射線技師会原子力災害特別派遣チーム(NASチーム)主催第5回スクリーニング講習会を、神奈川県放射線管理士部会と県技師会災害対策委員会の共催を得て、2009年10月24日の土曜日に横須賀共済病院5階講堂で開催致しました。私も、NASチームのメンバーとして、企画、主催者側スタッフとして参加しました。



総合司会の濱田さん

最初に横須賀市市民安全部危機管理課の村松先生に「横須賀市の緊急時の体制」の講義をしていただきました。市行政の考え方や、どこにモニタリングポストがあるかなどが理解できました。また、NASチームがどのように行動したら良いのか解った気がしました。次に、「サーベイメータの

取り扱い方」として北里大学病院の八木先生に講義をお願いしました。毎日、使用する機器ではないので、復習として、数年に1回、講義を聞き使用方法の確認をすることが大事だなと思いました。

最後に、今回の目玉として「3分で一人サーベイする」という講義を、NASチームのメンバーである相ヶ瀬先生にお願いしました。

現状、どのマニュアルや講習会でも「一人当たり3分かけてサーベイを行うこと」と触れてあったりするのですが、サーベイを行う具体的なやり方・手順については、ほとんど解説されておりませんでした。そこで今回、我々NASチームが初めて考えた、サーベイヤーが疲れ



NASチーム代表宮村さん

ず、サーベイ漏れも無く、尚且つ3分間で行うための「セグメント法」という手法を解説していただき、その後休憩をとってから、この「セグメント法」を実践で覚えるということで実習を行いました。今後、もう少し改良していくべきところもあるかもしれませんが、今回評判は上々だったのでないかと感じました。



横須賀市市民安全部危機管理課
村松先生

当日、雨も降り、参加人数も20名と少なかったのですが、非番を利用して消防署からも2名の参加があり、とても充実した講習会になったのではないかと、思っています。

最後に今回参加していただいた皆様、ご講

義いただいた講師の先生方、ありがとうございました。



北里大学病院 八木さん



講義中



NAS チーム 相ヶ瀬さん



サーベイメーターチェック中



セグメント法実践中



セグメント法実践中
しゃがんでるのつらそ～